



### みずほ銀行大分支店との共催により「夏休み親子スクール」を開催しました

8月2日(火)、みずほ銀行大分支店との共催により、平成28年度「夏休み親子スクール」を同店で開催し、15組38名の親子が参加しました。

本スクールは、児童に健全な金銭感覚を身につけてもらうとともに、自分達の生活に身近なお金の役割・流れ・大切さなどについて、理解・関心を深めてもらうことを目的に開催したものです。

みずほ銀行大分支店 福満 一夫 支店長の開講挨拶に引き続き、「**おかねの働き、銀行の役割について**」の説明を受けました。銀行は「預金を預かる」、預かったお金を「必要としている人に貸す」といったお金の仲立ちの役割りをしていることなどについてパネルを使い説明を受けました。



次に、「**一億円(模型)を持ってみよう!**」体験や、「**銀行員になって支店の中を探検!**」体験を行いました。ここでは、本物と同じ重さの「一億円の模型」を実際に持ち、その重さを体験したり、普段は見ることのできない金庫やATMの裏側を見学しました。

続いて行われた「**名刺交換**」では、銀行員になりきり職員と名刺交換をしたり、「**札勘体験**」では、職員に手助けをもらいながら、初めて体験する「札勘」に真剣に取り組みました。

最後に、当委員会の金融広報アドバイザーによる「**お買い物ビンゴゲーム**」を行い、ゲームを通じておこづかいのやりくりや、「おこづかい帳」のつけ方を学びました。

「夏休み親子スクール」の様子は、当委員会の[ホームページ](#)（「知るぽると大分」で検索）で詳しくご覧になることができます。

### 臼杵市立南野津小学校において「金融教育発表会」を開催します

平成27・28年度に「金銭教育研究校」を委嘱している臼杵市立南野津小学校において、11月17日(木)、2年間の研究成果を発表する「金銭教育研究発表会」を開催します。

同校では、「**人・もの・社会とのかかわりを通して、自分の思いや考えを伝える力と健全な金銭感覚と勤労観を身につけ、主体的に学ぶ子どもの育成**」を研究主題に、様々な取り組みを行ってきました。当日は4年生の算数の公開授業が行われる予定です。

### 「第39回みんなの消費生活展」に出展します

当委員会は、10月14日(金)・15日(土)に、大分市ガレリア竹町ドーム広場で開催される「**第39回みんなの消費生活展**」(大分市・大分市消費者団体連絡協議会主催・大分県金融広報委員会協賛)に出展します。

今年も、消費生活に役立つ各種刊行物の無料配布などを行います。また、世界で一つだけのオリジナル貯金箱づくりや、お金や金融に関するクイズを実施し、10問中7問以上正解した方には、「認定証」を交付します。

さらに、クイズに参加された方全員に、もれなく特製の「銀行券裁断片入りボールペン」を贈呈します。たくさんの方のご来場をお待ちしています。

## 大分県の消費生活相談件数と相談内容

平成 27 年度の消費生活相談受付件数は 7,736 件(県:3,022 件、市町村:4,714 件)で、昨年度に比べ 408 件(5.0%)減少しました。そのうち県に寄せられた苦情相談(2,807 件)で、最も多いのはインターネットを通じての情報提供サービス「デジタルコンテンツ」に関する相談(502 件)です。次いで「インターネット通信サービス」に関する相談(152 件)で、光回線やプロバイダ契約に関する相談です。

### 相談事例(デジタルコンテンツ)

無料のアダルト動画サイトを見ていたら、突然「登録完了」となり 98,000 円請求された。取り消す場合は電話するようにと書かれている。

《アドバイス》事前に明確な有料表示や確認画面、訂正・取消画面がなければ支払う必要はありません。相手に電話などせずに一切無視しましょう！

### 相談事例(インターネット通信サービス)

光回線やプロバイダ契約の電話勧誘があり、料金が安くなると言われて承諾したが、安くないので解約したい。

《アドバイス》通信契約にはクーリングオフが適用されないのので、無料で解約はできません。オプションなども含め、契約内容をよく確認してから契約しましょう！

## 消費者ホットライン「188」をご利用ください

大分県ではすべての市町村に消費生活センターまたは消費生活相談窓口が設置されています。消費者ホットライン「188」で、県や市町村が設置している最寄りの消費生活センターや相談窓口を案内します。相談は無料で、相談の秘密は守られますので、困った時は一人で悩まずにすぐに相談してください。

消費者教育・啓発活動として「消費生活啓発講座」の申込みを随時受け付けています。

【お問い合わせ先】大分県消費生活・男女共同参画プラザ《アイネス》TEL.097-534-2038

## 「事務局からのお知らせ」コーナー

金融広報中央委員会(事務局は日本銀行情報サービス局)は、18 歳以上の個人の「金融リテラシー」(お金の知識・判断力)を問う、わが国初の全国規模の調査を実施しました。

今回の調査では、正誤問題の正答率は 55.6%。正答率を分野別にみると、「金融取引の基本」が 72.9%と最も高く、「金融・経済の基礎」が 48.8%と最も低くなっています。正誤問題の正答率は、18~29 歳の年齢層が低く、年齢が上がるとともに上昇する傾向がみられました(70 代で若干低下)。

また、調査結果には、海外比較、都道府県別分析、行動経済学的分析など、多様な分析結果を盛り込んでいます。

<関連するリンク先>

◆調査報告書:金融広報中央委員会「知るぽると」ホームページ

<http://www.shiruporuto.jp/finance/chosa/literacy2016/>

◆統計表:[http://www.shiruporuto.jp/finance/chosa/literacy2016/pdf/16lite\\_tokei.xlsx](http://www.shiruporuto.jp/finance/chosa/literacy2016/pdf/16lite_tokei.xlsx)

「80 大分県の特徴」

◆金融リテラシー・クイズ:[http://www.shiruporuto.jp/finance/chosa/literacy\\_quiz/](http://www.shiruporuto.jp/finance/chosa/literacy_quiz/)

金融リテラシー調査の 5 つの設問から構成されるミニ・テストです。所要時間は 2~3 分です。

ご自分の得点を、全国、年齢層別、性別、都道府県別の平均点と比較でき、ご自身の金融リテラシーのレベルを確認できます。また、誤答になった設問の金融リテラシー・マップ上の分類をみて、ご自分の弱い分野を確認することもできます。

# 大分県金融広報委員会

【事務局】大分市長浜町 2-13-20

日本銀行大分支店内

TEL. 097-533-9116

FAX. 097-538-7085

# 知るぽると

大分県金融広報委員会

<http://www.money-oita.com>